

2025年度 おはよう野球大会要綱

- 1 試合規則 下記のほか、当該年度の公認野球規則及び大会要綱の定めによる。
 - ① ユニフォーム等に著しい相違があった場合、2回までは注意とし、3回目は当該選手の出場を認めない。
 - ② 軟式野球連盟主催大会等の北海道大会参加のため、選手の確保が難しい場合は、試合日程の調整をすることができる。
- 2 大会日程
 - ① 上期大会は、5月19日（月）から開始予定。
 - ② 下期大会は、7月 1日（火）から開始予定。
 - ③ 末広大会は、審判員不足のため今年度は開催しない。
 - ④ 土曜・日曜・祝日は、試合を実施しない。
- 3 試合形式
 - ① 上期、下期両大会は、リーグ戦方式とし、A級は10チーム・B級は15チーム・C級はA・B級以外のチームとし、各クラス別に編成し、1ブロック5～6チームで行い、1チーム4試合を行うこととする。
 - ② 下期の抽選は、上期とチームが重複しないよう配慮した抽選方法とする。
- 4 選手登録（資格）
 - ① 選手の登録については、監督、コーチを含め30名以内とし、各大会の選手登録締切日以降は、選手の移動及び追加登録は認めない。
 - ② 各大会の出場選手は25名以内とする。
 - ① 学生生徒で本連盟以外の組織に登録している者は加盟できない。
 - ② なお、学生連盟・高校野球連盟に登録された選手は、夏季大会が終わっても当該年度の末までは登録が抹消にならないため、軟式野球に登録はできない。
 - ③ 背番号は、監督30番、主将10番とし、選手は、0番から99番とする。
 - ⑤ A・B級チームが解散した場合、所属していた選手は、A・B・C級を問わず選手登録を認める。但し、解散したチームの選手を大幅に移入して新チームを編成し登録する場合は、事前に申し出なければならない。資格審査委員会（常任理事会）はチーム編成内容を審査し、格付けを決定する。
 - ④ A・B級チームで年間休部又は、上期に出場し下期に休部するか、上期に休部し下期に出場する場合、所属する選手は休部の間は下位チームへの出場は認めない。
 - ⑤ 選手登録は、旭川軟式野球連盟ホームページの各種書式からダウンロードし、おはよう選手登録名簿にパソコンで作成して、E-mail (arbb@cameo.plala.or.jp) で送信して下さい。

- 5 登録参加料は、おはよう野球上期並びに下期は27,000円とする。
- 6 使用球場
 - ① 花咲グラウンドA・B、東光第3球場A・Bの4会場を、各級ごと交互に使用する。
 - ② 花咲グラウンドAの使用は、上期がA級、下期はB・C級、花咲グラウンドBの使用は、上期がB級、下期がC級とする。(2025年度)
 - ③ 東光第3球場Aの使用は、上期がC級、下期はB級、東光第3球場Bの使用は、上期がB・C級、下期はA級とする。(2025年度)
- 7 試合用具
 - ① 捕手は、連盟公認(JSBBマーク付き)のレガース・プロテクター、捕手用ヘルメット、捕手用マスク(スロートガード付)を装着しなければならない。また、捕手用ヘルメット、捕手用マスク(スロートガード付)は、連盟公認(JSBBマーク付き)かつSGマークの付いた物を使用しなければならない。なお、捕手用マスクのSGマーク付きは、2025年度からは義務付けとする。
 - ② 捕手は、ファールカップを装着しなければならない。
 - ③ 打者、次打者、走者及びベースコーチは、SGマークの付いた連盟公認のヘルメットを着用しなければならない。
 - ④ SG基準を満たした顎ガードつきヘルメットの使用を認める。
 - ⑤ **捕手用マスクの用具点検は、初回の投球練習時に球審が確認する。**
- 8 試合球 トップボールM号を使用する。
- 9 審判員 旭川軟式野球連盟審判員(2021年度より2人制を採用)
- 10 試合回数 7回戦(時間制限あり)
- 11 **試合時間** 試合開始時刻は、午前5時00分とし、午前6時30分で新しいイニングに入らない。午前6時40分で打ち切りとする。
- 12 **延長戦** 午前6時30分で新しいイニングに入らない。午前6時40分で打ち切りとする。
- 13 コールドゲーム
 - ① コールドゲームは4回以降10点差、5回以降7点差を採用する。
 - ② 降雨によるコールドゲームは4回とする。ただし、60分を経過していれば、4回を終了していなくとも正式試合とする。
- 14 指名打者 大会は指名打者ルールを使用することができる。
- 15 試合の中止
 - ① 上期・下期大会で雨天により中止となった場合は、大会日程最終日以降に移行して試合を行うこととし、延期となった試合日程は、連盟事務局及びホームページ等で確認すること。
 - ③ 災害が発生した場合は、試合を中止し、被害状況を見極めてから再開する。
- 16 リーグ戦の勝ち点基準

勝ったチームは3点（不戦勝も含む）

引き分けは、両チームに1点

負けたチームは0点

不戦敗のチームは-3点

17 A・B・C級のブロック代表チームの選出基準

- ① ブロック内で勝ち点が多いチームが代表となる。
- ② ブロック内で勝ち点と勝ち数が同じの時は、直接対戦で勝ったチームが代表となる。
- ③ ブロック内で直接対戦が無い場合、又は引き分けの時は、ブロック内、総試合の得失点差の大きいチームが代表となる。
- ④ 得失点差が同じの場合は総試合の失点率の低いチームが代表となる。
- ⑤ 失点率が同じ場合は総試合の得点率の高いチームが代表となる。
- ⑥ A・B・C級の優勝決定戦は、トーナメント戦方式により行う。

定義

- ・総試合の失点率＝不戦勝・不戦敗を除く試合の総失点数/不戦勝・不戦敗を除く試合数
- ・総試合の得点率＝不戦勝・不戦敗を除く試合の総得点数/不戦勝・不戦敗を除く試合数

18 各クラスの決勝戦で引き分けた時の対応

試合終了の時点で同点の場合は、抽選（ジャンケン）で勝敗を決める。

19 チームの固定化

- ① チームは、上期・下期とも出場するチームとする。
A級のチーム数は10チームとし、1ブロック5チームで編成しリーグ戦を行う。
B級のチーム数は15チームとし、1ブロック5チームで編成しリーグ戦を行う。
C級のチームはA・B級チーム以外とし1ブロック5～6チームで編成しリーグ戦を行う。
- ② 優勝決定戦は、ブロック代表によるトーナメント戦とする。
A級、B級、C級は、各ブロック1位によるトーナメント戦とする。

20 表彰

- ① 優勝、準優勝チームの表彰は、試合終了後球場で行う。
- ④ 上・下期のA・B・C級優勝チーム・準優勝チームには賞状と副賞を贈る。

21 昇格基準

- ① B級の上期・下期優勝チームは、次年度A級に昇格する。
ただし、上期と下期に同じチームが優勝した場合は1チームのみ昇格とする。
- ② C級の上期・下期優勝チームは、次年度B級に昇格する。

ただし、上期と下期に同じチームが優勝した場合は1チームのみ昇格とする。

22 降格基準

- ① A級・B級の下位2チームは、次年度降格する。ただし、上期と下期に同じチームが優勝した場合はA級・B級とも1チームのみ降格とする。
- ② 得点基準は、不戦勝3点、不戦敗-3点で計算する。
- ③ A級、B級で、2年間以上大会に出場しないチームは降格とする。
- ④ チームの平均年齢が40歳以上の場合。
- ⑤ チームの半分以上の選手が入れ替わった場合。
- ⑥ 上期・下期の総試合で0勝（不戦敗は該当しない）の場合。
- ⑦ ④⑤⑥に該当するチームで降格を希望する場合は、連盟に申請し資格審査委員会において降格を決定する。

23 王座決定戦

- ① 上期・下期の各クラス優勝チームにより行う。（各クラス毎）
ただし、上期・下期とも同じチームが優勝した時は実施しない。
- ② 王座決定戦に出場する選手の取り扱い
上期に優勝したチームが何らかの事情等により、下期に参加できない場合、当該チームの所属選手が下期で他のチームに登録した。この場合には、上期優勝チームに戻って王座決定戦に出場できない。

24 道北ブロックチャンピオン大会（グランドチャンピオン）出場の選出

- ① 王座決定戦で優勝したA・B・C級の3チームによりトーナメント戦方式で行い、優勝したチームが代表となる。
- ② 組合せは、事務局にて代理抽選を行い決定する。
- ③ 試合は、7回戦（100分）とし、時間内同点の場合は延長戦を2回行い、さらに同点の時は、タイブレーク方式で行う。
- ④ 試合開催日は、旭川軟式野球連盟が決定する。
- ⑤ 道北ブロックチャンピオン大会への出場選手登録は、王座決定戦に出場したチームの選手とする。
- ⑥ 王座決定戦で優勝したチームが出場を辞退した場合は、準優勝チームを出場させる。

25 紅白戦

- ① スタルヒン球場において、おはよう野球大会参加チームから参加希望選手を募り、ナイトゲームを開催する。
- ② 参加選手の選出は、2か年に分け、1年目はA・B級チーム、2年目はC級チームから選出し、紅白に分かれて開催する。

26 新日本スポーツ連盟全国軟式野球大会の予選を会長旗とする。（8月開催）

- ① 参加資格は、おはよう登録チーム及び一般登録チームとする。

- ② 参加チームは、参加締切日までに、新たに選手登録をするものとする。
- ③ 選手登録は、他チームとの重複は認められない。
- ④ 他チームからの補強選手を認め、人数制限は設けない。なお、ユニフォーム等は規則通り同一とする。(補強選手は、旭川軟式野球連盟のおはよう・一般に登録のある選手に限る)
- ⑤ 試合は、7回戦(100分)とし、同点の場合は、タイブレーク方式で勝敗を決める。(時間内は通常延長)
- ⑥ 優勝・準優勝チームは北海道大会に出場し、優勝チームは全国大会に出場する。
- ⑦ 北海道大会及び全国大会出場チームは、予選に参加した選手の中から、新たに補強選手を登録することが出来る。(ただし、登録規定人数を超えないこと)
- ⑧ 全国大会出場チームは、新日本スポーツ連盟全国軟式野球大会の登録名簿を提出し、交通費、宿泊費は出場チームの負担とするが、参加料・広告負担金は、当連盟が負担する。

付則：おはよう野球大会要綱は、2011年4月23日より施行する。

一部改正 平成28年(2016年)5月6日

一部改正 平成29年(2017年)5月11日

一部改正 平成30年(2018年)5月10日

付則：末広大会要綱は、2017年5月11日より施行する

付則：おはよう野球大会要綱は、2019年5月10日より統合し施行する。

一部改正 2020年 5月 4日

一部改正 2021年 3月24日

一部改正 2022年 3月15日

一部改正 2023年 3月23日

一部改訂 2024年 3月19日

一部改訂 2025年 3月11日